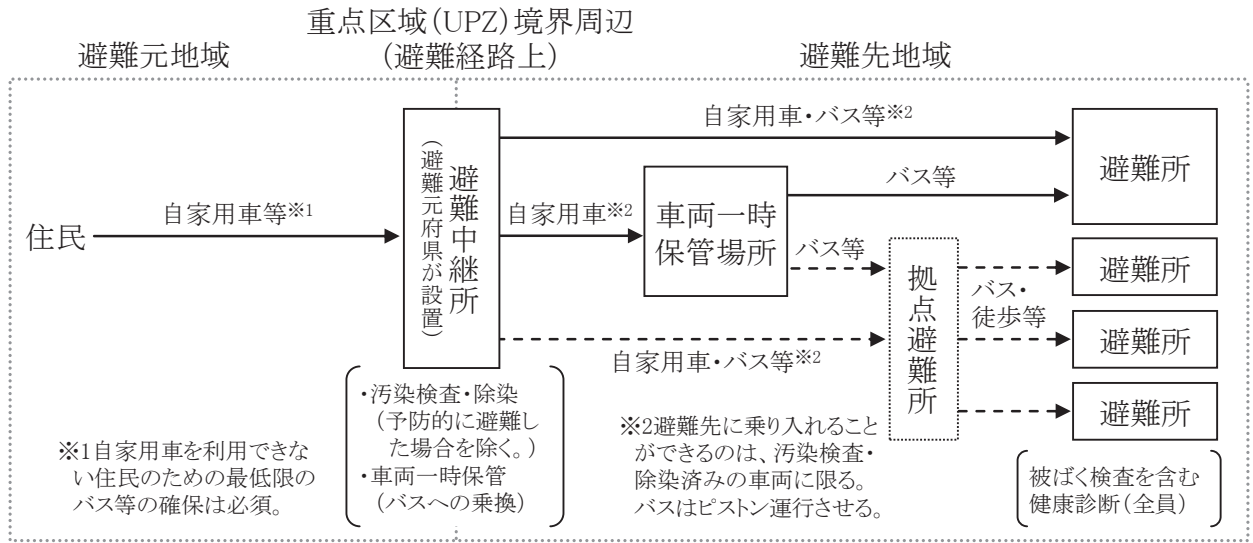


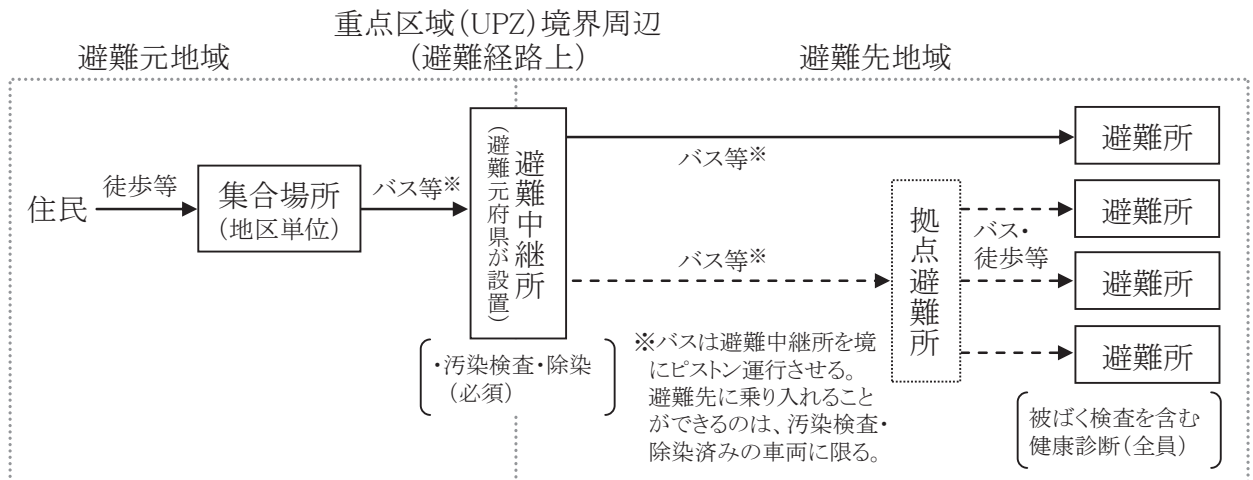
<区域区分に応じた避難の基本的な流れ>

① PAZ (5km 圏) の場合



- ・ 住民は、避難の指示に従い、極力乗り合わせて避難中継所に移動し、放射性物質放出前に予防的に避難した場合を除き、汚染検査及び除染を行った上で、避難中継所又は車両一時保管場所に車両を一時保管しバス等により乗り換えて(避難先に車両の保管場所をあらかじめ確保できている場合を除く。)、避難所又は拠点避難所に移動する。

② UPZ (30km 圏) の場合 (OIL1 等の場合を除く。)



- ・ 住民は、避難の指示に従い、地区(小学校区等)単位に、あらかじめ定めた集合場所から避難元府県・市町が確保したバス等で避難中継所に移動し、汚染検査及び除染を行った上でバスを乗り換えて避難所又は拠点避難所に移動する。

(2) 自家用車避難の留意事項

- ・ 円滑な避難を実現するためには、避難車両数を抑制する必要があるとの認識の下、自家用車で避難する場合は、極力地域で乗り合わせる。
- ・ 避難先府県・市町は、自家用車による避難を計画する場合であっても、自家用車を利用できない住民のため、最低限のバス等の確保を計画する。
- ・ 避難元府県・市町は、自家用車による避難を計画する場合は、避難途上及び避難先における車両の保管場所について、あらかじめ避難途上及び避難先の府県・市町村と協

避難元府県名		滋賀県																		
市町名	避難元											集合場所		避難経路	避難中継所(スクリーニングポイント)		避難先			
	地区名1			地区名2			地区名3					名称	所在地		名称	所在地	府県名	市町村名	拠点避難所	
	旧市町村名	世帯数	人口	小学校区	世帯数	人口	自治会区	世帯数	人口	人口	名称								所在地	名称
高島市	くつきむら 朽木村	724	1,842	くつきがし 朽木東小 学校	665	1,729	いちはやく 市場区	160	460	613	くつき 朽木中学校	高島市朽木市場 1055	国道161号⇒国道161号バイパス⇒名神高速道路⇒第二京阪道路(門真1C)	新旭体育館 (道の駅藤樹の 里安曇川)	高島市新旭町旭818 (高島市安曇川町青 柳1162-1)	大阪府	大阪市B	鶴見緑地	鶴見区 緑地公園2- 163	
							みやまをぼうく 高前坊区	59	153											
							うすの 上野区	86	190											
							いしはやく 地子原区	35	84	652	やまびこ館	高島市朽木市場 792								
							きよたにやく 雲洞谷区	35	90											
							おおの 大野区	27	66											
							くつきがし 古川区	30	70	319	くつきがし 朽木東小 学校	高島市朽木市場 1113								
							いわせ 岩瀬区	52	152											
							のじりく 野尻区	32	94											
							あらかわ 荒川区	45	118	145	くつきのうみんけんしやう 朽木農民研修セ ンター	高島市朽木市場 792								
	あらかわ 荒川惣田区	42	107																	
	あそく 麻生区	37	85																	
	きじややく 木地山区	8	17	17	くつき 朽木中学校	高島市朽木市場 1055														
	かばく 柏区	17	43																	
	あどがわ 安曇川町	470	1,210	ひろせ 広瀬小学 校	470	1,210	のうげく 能家区	11	17	77	くつきにし 朽木西小 学校	高島市朽木中牧 187								
							ほはたく(おにゆうだに) 針畑区(小入谷)	10	21											
							ほはたく(なかまき) 針畑区(中牧)	8	21											
							ほはたく(ふるや) 針畑区(古屋)	7	11											
							おいずき 生杉区	14	24											
							くおぼらく 桑原区	9	19	19	へら 平良集会所	高島市朽木平良 100-1								
しちがやく 下古賀区							130	333	1,153	ひろせ 広瀬小 学校	高島市安曇川町 下古賀1182									
かみこやく 上古賀区							150	385												
ながお 長尾区							68	188												
なかのぢちかい 中野自治会							77	190												
だいじゆうみんぢちかい びわこ台住民自治会	23	57																		
たいさんじく 泰山寺区	22	57	57	あどがわ 安曇川総合体育 館	高島市安曇川町 田中630-1															

拠点避難所から各避難所へ、避難先市町村が移送する(拠点避難所と避難所が同一の場合あり)。

避難元府県名		京都府			避難元		集合場所		避難中継所(スクリーニングポイント)		避難先							
市町名	地区名1				名称	所在地	主な避難経路	名称	所在地	府県名	市町村名	拠点避難所		避難所				
	小学校区	地域名	世帯数	人口								名称	所在地	名称	所在地	名称	所在地	
京丹波町	和知小学校	中山		42	91	和知小学校	京丹波町本庄安田7	府道59号⇒国道27号⇒丹波IC⇒京都縦貫自動車道⇒大山崎JCT⇒名神高速道路⇒吹田JCT⇒西宮IC⇒国道43号		兵庫県	芦屋市	芦屋市立宮川小学校	芦屋市浜町1-9	兵庫県立芦屋高等学校	芦屋市宮川町6-3			
		升谷		108	290									381	芦屋市立宮川小学校	芦屋市浜町1-9		
		市場		135	240									240	芦屋市立精道小学校	芦屋市精道町8-25		
		大倉		84	230									230	芦屋市立精道小学校	芦屋市精道町8-25	芦屋市立体育館・青少年センター	芦屋市川西町15-3
		篠原		50	118									265			芦屋市立朝日ヶ丘小学校	芦屋市朝日ヶ丘町10-10
		長瀬		40	107									148	芦屋市立山手中学校	芦屋市三条町39-10	芦屋市立山手中学校	芦屋市三条町39-10
		塩谷		17	40									58			前田集会所	芦屋市前田町8-17
		大迫		36	83									184	芦屋市立山手小学校	芦屋市山手町8-3	三条集会所	芦屋市三条町8-3
		上乙見		19	43									840			大原集会所	芦屋市大原町20-2
		下乙見		11	22									197			芦屋市民センター	芦屋市業平町8-24
		西河内		32	99									92	芦屋市立打出浜小学校	芦屋市新浜町8-2	上宮川文化センター	芦屋市上宮川町10-5
		下粟野		30	85									92			芦屋市立山手小学校	芦屋市山手町8-3
		細谷		18	32									208	芦屋市立打出浜小学校	芦屋市新浜町8-2	芦屋市立打出浜小学校	芦屋市新浜町8-2
		上粟野		14	26									208			芦屋市立精道中学校	芦屋市南宮町9-7
		伝主		13	28									28	芦屋市立山手小学校	芦屋市山手町8-3	芦屋市立山手小学校	芦屋市山手町8-3
		本庄		249	656									840			芦屋市立浜風小学校	芦屋市浜風町1-1
		坂原		69	184									197	芦屋市立潮見中学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見中学校	芦屋市潮見町20-1
		中		31	78									387			潮見集会所	芦屋市潮見町7-1
		広野		49	119									92	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2
		広瀬		40	92									208			芦屋市立岩園小学校	芦屋市岩園町23-41
角		32	67	208	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2										
才原		36	100	208			芦屋市立岩園小学校	芦屋市岩園町23-41										
大簾		20	41	208	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2										
出野		33	89	387			芦屋市立岩園小学校	芦屋市岩園町23-41										
稲次		24	58	387	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2										
安栖里		84	240	387			芦屋市立岩園小学校	芦屋市岩園町23-41										
小畑		74	193	193	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2	芦屋市立潮見小学校	芦屋市潮見町1-2										
							芦屋市立岩園小学校	芦屋市岩園町23-41										
			1,390	3,451	3,451													

【資料 2】

原発事故時の避難所（兵庫県）自治体アンケート結果より

避難した先が自然災害の危険区域・・・住民の安全は守れない

- * 兵庫県 41 市町中、24 市町で土砂災害警戒区域などの危険区域に避難所
- * 避難所 599 カ所中、184 ケ所が危険区域 全体の約 3 割にも
- * 改正された災害対策基本法等を満たしておらず違法状態のまま
- * 多くの自治体がいまだ見直しさえ始めていない

避難元	危険区域内の避難所数	該当する避難者の数
福井県 4 市町	36	約 1 万人
京都府 5 市町	148	3 万 6 千人以上

No.	避難元	避難先	危険区域 内にあるか	危険区域 避難所の 数	避難所の 全件数	見直し 状況	見直し完了 予定	兵庫県 への連絡	避難元 への連絡	危険理由			
			ある=●			未着手=× 見直し中=△ 見直し済=○		伝えている=○ 伝えていない=×					
1	福井県	小浜市	豊岡市	●	3	13	△	2015年3月	○	×	風水害		
2			養父市	●	2	9	△	2015年3月	×	×	土砂災害		
3			朝来市				5						
4			香美町	●	4	4	×			×	×	崩壊土砂流出等	
5			新温泉町	●	1	2	×			×	×	土砂災害	
6		中播磨	姫路市	●	4	39	△	2015年3月	○	○	土砂災害		
7			市川町	●	1	3	×		×	×	土砂災害		
8			福崎町	●	1	5	×		×	×	浸水		
9		神河町	●	2	2	△			○	○	土砂災害		
10		高浜町	宝塚市	●	5	15	△	2015年5月	×	○	土砂災害等		
11			阪神北			5							
12			三田市	●	1	3	×		×	○	土砂災害		
13		おおい町	阪神北			24							
14			伊丹市	●	2	19	×		×	×	洪水		
15		若狭町	丹波	篠山市	●	3	6	×		○	○	土砂災害等	
16				丹波市	●	4	7	×		他	×	浸水等	
17			北播磨	西脇市			5						
18				三木市	●	2	14	×		×	×	浸水等	
19				小野市			6						
20		加西市			9								
21		加東市	●	1	2	×			×	×	洪水等		
22		多可町			4								
福井県小計			15	36	201								
23	京都府	福知山市	西播磨	上郡町		1							
24		舞鶴市	神戸市	神戸市	●	5	71	△		×	×	津波浸水等	
25			尼崎市	●	58	61	×		他	他	洪水		
26			西宮市	●	42	65	△	2016年3月	○	○	土砂災害等		
27		綾部市	淡路	淡路市			6						
28				相生市			5						
29			赤穂市			2							
30			西播磨	宍粟市	●	7	17	×		×	×	土砂災害	
31				たつの市	●	1	3	△		×	×	土砂災害	
32			太子町			8							
33			佐用町			2							
34		宮津市	東播磨	明石市			47						
35				加古川市	●	28	51	×		他	他	洪水等	
36			高砂市			14							
37		南丹市	淡路	洲本市	●	2	9	必要なし		×	×	津波等	
38			南あわじ市	●	4	9	×		○	○	土砂災害等		
39		京丹波町	阪神南	芦屋市			19						
40	伊根町	東播磨	稲美町			3							
41			播磨町	●	1	5	×		×	×	高潮		
京都府小計			9	148	398								
合計			24	184	599								

アンケート実施期間：2014年11月7日～11月25日
 実施主体：避難計画を案ずる関西連絡会/脱原発はりまアクション
 回答率：100%（ただし明石市は口頭での回答。西宮市の危険区域の避難所数は市から回答なしのため市民の調査による）

【資料 3】

避難先（兵庫県）の多くの地域が安定ヨウ素剤服用基準 50mSv を超える被ばく予測

高浜原発・大飯原発で事故が起こった場合の避難先・被ばく量
 福井県民（66,977人） 兵庫県へ避難

避難元市町	対象人口	避難先					
		府県	地域・市町村	甲状腺等価線量 (mSv) ¹		受入れ人数	
				高浜原発	大飯原発		
小浜市	31,131	兵庫県	但馬	豊岡市	50.7	47.5	3,235
				養父市	56.6	39.7	1,240
				朝来市	93.2	71.4	1,277
				香美町	34.0	34.9	791
			中播磨	新温泉町	31.9	41.5	599
				姫路市	35.9	71.2	22,067
				市川町	57.4	44.5	654
				福崎町	56.6	57.1	834
高浜町	10,999	兵庫県	阪神北	神河町	45.6	41.9	434
				宝塚市	75.3	115.9	6,952
				三田市	139.4	88.1	3,296
おい町	8,728	兵庫県	阪神北	猪名川町	115.7	128.3	751
				伊丹市	92.2	112.2	4,577
若狭町	16,119	兵庫県	丹波	川西市	99.3	111.9	4,151
				篠山市	100.1	83.7	1,648
			北播磨	丹波市	107.8	94.8	2,533
				西脇市	72.2	103.7	1,840
				三木市	72.1	63.2	3,377
				小野市	62.5	71.0	2,122
				加西市	54.8	93.5	1,989
				加東市	66.9	89.6	1,894
多可町	72.2	91.5	716				
計 66,977							計 66,977

（関西広域連合「広域避難ガイドライン」と兵庫県シミュレーション結果資料より作成：美浜の会）

¹ 兵庫県シミュレーション結果（2014年4月）より。甲状腺等価線量は1歳児の7日間の積算被ばく量色付きはIAEAの安定ヨウ素剤服用基準（50mSv）を上回るもの。

【資料4】

原子力防災対策に関する申し入れ

現在、原子力規制委員会では新規制基準の下での原発の適合性審査を進められるとともに、内閣府では原子力防災部門が充実され、九州電力川内原子力発電所においては、地元同意の手続きを経てこの冬にも再稼働が見込まれる状況となっている。これに続き、関西電力高浜発電所では12月17日に原子力規制委員会から、3、4号機の適合性審査の審査書案が取りまとめ、公表されるとともに、1、2号機についても40年とされている運転期間の延長申請の前提となる特別点検が実施されている。これについて、本日当連合委員会において関西電力から説明を聴取した。

これまで関西広域連合では、新しい規制基準の適用や防災対策について申し入れを行うとともに、国からの要請により広域避難対策の調整を行い、本年3月に広域避難ガイドラインをとりまとめ、現在避難手段その他の手順についての実効性確保の取り組みを進めている。しかしながら、高浜発電所に関しては、避難対策に関しなお数多くの課題が残され、さらに1、2号機の運転期間延長という新たな課題も生じている。この際、再稼働判断等に伴う国の責任体制を明確にすること及び次の事項について早急に対応されたい。

なお、これらが実行されないとすれば、高浜発電所の再稼働を容認できる環境にはない。

記

- 1 原子力発電所の運転期間延長については、老朽化した施設であることを踏まえ、慎重な審査を求める。特別点検を行う事業者を適切に指導するとともに、審査内容等について周知部を含めた関係自治体に対して、十分な説明を行い、理解を得ること。
- 2 再稼働の判断に当たっては、安全を第一義として川内原子力発電所における地元同意のプロセスによることなく、地域の実情に応じて対応すること。
- 3 UPZの区域を含む周辺自治体と事業者との安全協定については、事業者に対し、立地自治体並みの内容とし、早期締結に応じるよう指導すること。また、安全協定によらずとも、自治体が国や事業者と平時から情報連絡や意見交換を行い、安全確保について提言できる法的な仕組みを構築すること。
- 4 新規制基準によって新たに求められる原子力発電所の機能のうち、整備が猶予されるものについては、その迅速な整備を行うよう事業者を指導・支援するとともに、周辺部を含めた関係自治体に整備スケジュール等について説明を行い、理解を得ること。

5 原子力災害時の広域避難対策について、実効性ある広域避難計画が早期に策定できよう、国が主体となって必要な調整を行うこと。

6 避難退域時検査及び除染や避難者の緊急輸送の具体化にあたっては、関西広域連合が締結予定の民間事業者団体との協定を斟酌すること。また、広域避難に活用する国のモニタリング情報については、UPZ外の地域も含めた実施体制を確立し、具体的な活用方を示すこと。

7 ようやく検討が始まったPPAにおける防護措置の導入（安定ヨウ素剤の投与、屋内退避等の防護措置等）について、速やかに結果を取りまとめ、原子力災害対策指針に反映させること。

平成26年12月25日

関西広域連合

連合長	井 戸 敏 三 (兵庫県知事)
副連合長	仁 坂 吉 伸 (和歌山県知事)
委員	三日月 大 造 (滋賀県知事)
委員	山 田 啓 二 (京都府知事)
委員	松 井 一 郎 (大阪府知事)
委員	平 井 伸 治 (鳥取県知事)
委員	飯 泉 嘉 門 (徳島県知事)
委員	門 川 大 作 (京都市長)
委員	橋 下 徹 (大阪市長)
委員	竹 山 修 身 (堺市長)
委員	久 元 喜 造 (神戸市長)